

令和7年度本原小学校前期学校評価アンケートについて

1学期に実施した学校評価アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様、児童に実施したアンケート結果は下記のとおりです。

凡例は、

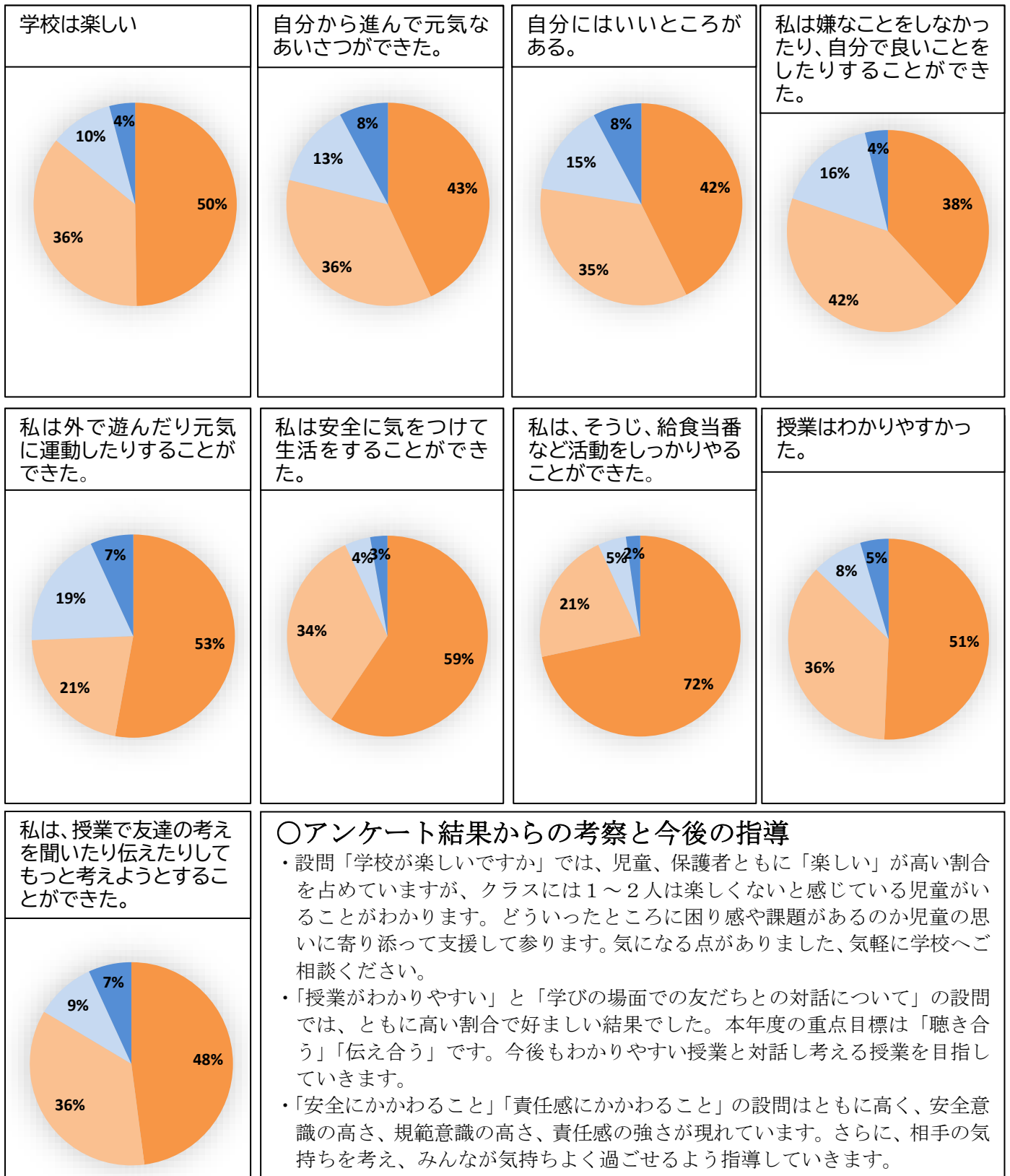
そう思う

だいたい思う

あまり思わない

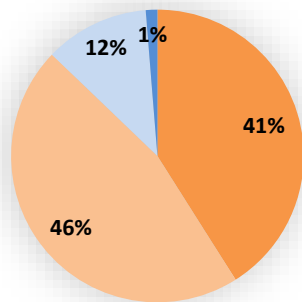
思わない

児童アンケート

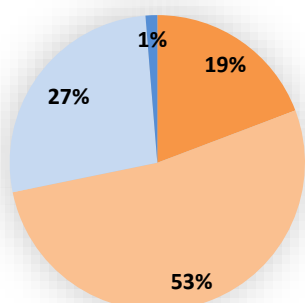


保護者アンケート

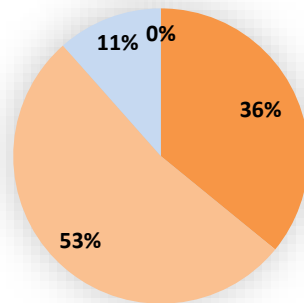
お子さんは、「学校は楽しい。」と言っている。



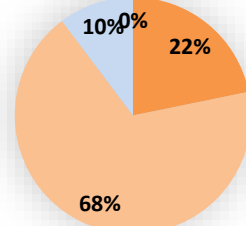
お子さんは、自分から進んであいさつをすることができている。



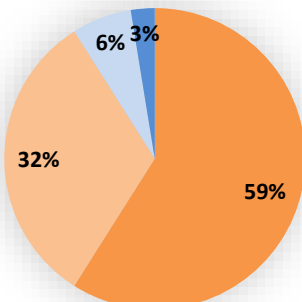
お子さんは、自分にはいいところがあると思っています。



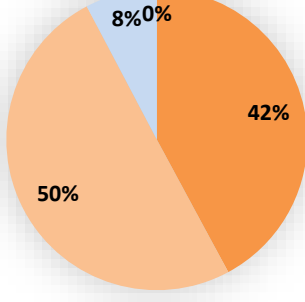
お子さんは、楽しい学校になるよう、いやなことをしなかったり、自分からよいことをしたりすることができている。



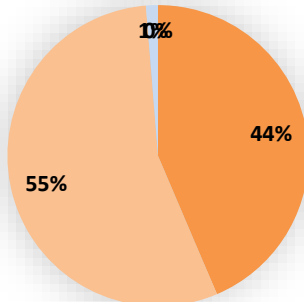
お子さんは、元気に運動したりすることができている。



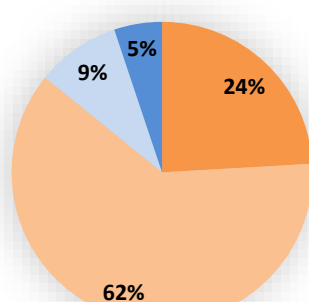
お子さんは、安全に気をつけて、生活することができている。



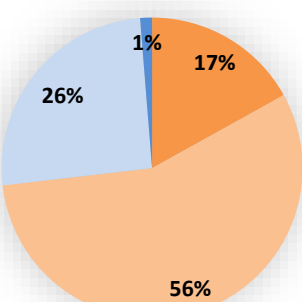
お子さんは、そうじ、係、給食当番などの活動をし、しっかりやることができている。



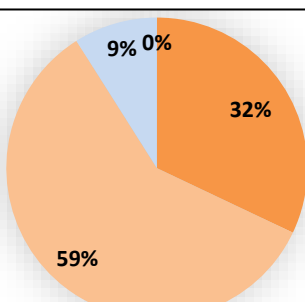
お子さんは、「授業は、わかりやすい。」と言っている。



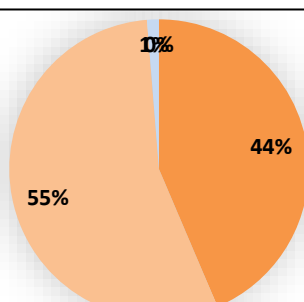
授業で、友だちの考えを聞いたり、伝えたりして、もっと考えようとしている。



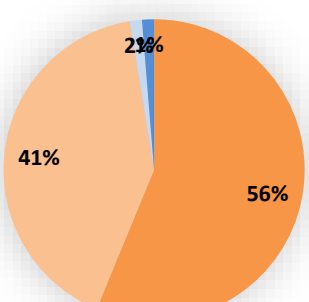
「原っ子応援団(学習支援ボランティア)と連携し、地域に根ざした活動の場を設け、体験活動が充実している。」



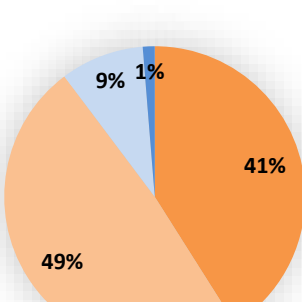
児童会、縦割り班、校外での交流活動を通して、「人・こと・もの」との関わりやつながりを大事にした取り組みをしている。



学校だより、学年だより、teturu、ホームページ等により、学校での教育活動の情報を伝えている。



学校内外の相談体制の周知、受け入れ体制の整備を進めている。(相談窓口、支援会議、関係機関との連携等)



○アンケート結果からの考察

- ・あいさつに関わる設問では、だいたいできていると答えた児童 79%保護者 72%という結果でした。学校では、児童会中心にあいさつ当番を行い、各学級では日頃からあいさつの励行を指導しています。今後も、あいさつの声があふれる学校や地域を目指し指導していきます。ご家庭におかれましても、あいさつについてお子さんと話題にいただければ幸いです。
- ・「友だちの考えを聞いたり、伝えたりしてもっと考えよう」とする項目では児童アンケートでは 84%ができているのに対し保護者アンケートでは 73%という結果でした。学校では引き続き、子ども同士が関わり合い、先生が話すだけではなく、お互いに聞き合い伝え合い「対話し考える授業」をめざして取り組んで参ります。参観日以外でも授業見学の希望がありましたら、いつでも学校へご連絡ください。

保護者の皆様からお寄せいただいたご意見に対し、教職員一同、真摯に受け止め、教育目標の具現化と教育活動の充実に向けて取り組んで参ります。今後も保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。